



2023年5月12日

各位

上場会社名 光村印刷株式会社
代表者 取締役社長 嶋山 芳夫
(コード: 7916 東証スタンダード市場)
問合せ先 経理本部長 藤川 和典
(TEL 03-3492-1182)

特別損失の計上並びに通期連結業績と前期実績との差異及び 通期個別実績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は2023年3月期において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、2023年3月期通期連結業績につきまして、前期実績との差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。また2023年3月期通期個別業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社の那須事業所について、2023年3月期第4四半期連結会計期間（2023年1月1日から2023年3月31日）において、当社が保有する固定資産（土地、建物等）の正味売却価額の下落に伴い帳簿価額を回収可能価額まで減額し、特別損失に減損損失2億37百万円を計上しました。

また、2023年1月27日に公表しました「固定資産の譲渡に伴う特別利益の計上見込み及び製造拠点の集約並びに特別損失（減損損失）の計上見込みに関するお知らせ」において金額を精査中としていました川越事業所の建物、機械、リース資産等についての減損損失は16億96百万円となりました。

2. 2023年3月期通期業績と前期実績との差異について

2023年3月期通期連結業績と前期実績との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績(A) (2022年3月期)	15,412	220	416	49	16.20
今回発表実績(B) (2023年3月期)	14,791	△86	△29	488	159.56
増減額(B-A)	△621	△307	△445	439	—
増減率(%)	△4.0	—	—	885.0	—

2023年3月期通期個別業績と前期実績との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績（2022年3月期）	11,829	452	△727	△237.49
今回発表実績(B) (2023年3月期)	11,111	131	683	222.98
増減額(B-A)	△718	△321	1,410	—
増減率(%)	△6.1	△71.0	—	—

差異等の理由

2023年3月期通期連結業績並びに通期個別実績ともに、狭山工場への移転に伴う生産の一時停止や印刷事業における商業印刷物及び事務用印刷物の減少、原材料費・燃料費の高騰の影響により売上高、営業利益、経常利益は前期実績を下回る結果となりました。特別利益として固定資産売却益を約31億円計上し、特別損失として上記「1. 特別損失の計上」に記載の減損損失約19億円などを計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益及び当期純利益は上記のとおり前期実績を上回る結果となりました。

なお、2023年2月10日に公表しました2023年3月期第3四半期決算短信において、連結業績予想については、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表するとしていましたが、当社グループが保有する川越工場の土地の一部譲渡及び製造拠点集約の意思決定に伴い、川越工場の建物、機械装置、リース資産等の事業用固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性の精査を完了したため公表いたしました。

以 上